

高岡タイムトラベル



角（能町地区）

当時のお話

よねばやし むつ お  
米林 睦夫さん

写真は昭和30年代前半のもので、耕運機の横にベルトをかけて脱穀をしているところです。ディーゼルエンジンで動く耕運機の動力を利用した作業はとてもスムーズで、足踏みで行っていたことを思うと効率も良く作業は格段に楽になりました。

子どもの頃から写真を撮ることが好きで、田んぼを手伝ったおこづかいで買った思い出のカメラで、当時の風景を撮影した1枚です。

高岡タイムトラベル



西広谷（石堤地区）

当時のお話

ひだ あき お  
樋田 章雄さん

写真は昭和32、3年頃の春おこしの時期に撮影したものです。左後方に写っている牛は、近所の方と共同で飼育していた農耕用の牛です。当時は、荒おこしや代かきなどの作業において、唯一の動力として活躍していました。粘度のある田んぼを鋤を使って人力でおこすのは重労働だったので、牛の活躍は大変助かりました。